

幸手市立西中学校

学校だより

りゅうかんたくどう

流汗拓道

令和6年度4月号

幸手市下川崎387

☎43-4611

生徒数 597名

## 自己実現を目指し、心豊かな人

校長 樋口 誠

春暖の候、保護者、地域の皆様におかれましては、日頃より本校教育活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。昨年度、校長として着任いたしました樋口誠と申します。令和6年度は3年生203名、2年生195名、そして新入生199名を迎え、全校生徒597名、教職員48名でスタートいたします。これまでの本校の歴史や伝統を踏まえた上で、生徒、教職員で共に創意工夫しながら、日々の教育活動を展開していきたいと考えております。

さて、令和6年度597名の生徒の皆さん、入学そして進級おめでとうございます。新しいスタートをするにあたって、改めて皆さんに意識してもらいたいことがあります。それは本校の学校教育目標「自己実現を目指し、心豊かな人」についてです。

『自己実現』を目指しとは、自分の「よさ」に気がつき、それらをいかして社会で活躍する自分の将来像を思い描き、努力を続けられる人になってもらいたいという願いが込められているということです。将来、社会で活躍するための基盤として、まずは、今年度の授業、係・委員会活動、部活動、ボランティア活動等で様々な努力を積み重ねていってほしいと思います。そして、自分の「よさ」を増やしたり、深めたりしていきましょう。

『心豊かな人』とは、自分の考えだけではなく、多様な考えを持つ人々に対しても理解を示して接する人になってもらいたいという願いが込められています。世界規模で考えると、今日もどこかで戦争や紛争によって、多くの方が大切な命を失っています。小さな規模で考えると、学校ではいじめ、SNSトラブル、不登校等、人間関係に関係する課題が多く取り上げられます。これは、自分とは異なる考えに対して、思いやりや優しさを表すことなく、否定することだけが優先されてしまうことに大きな原因があるのではないかと思います。まずは、異なる考えに対しても受け入れ、必要があれば話し合い、お互いに思いやりの気持ちを持って接していくことが大切ではないでしょうか。異なる考えの短所、欠点等のマイナス面を考えるよりも、長所、よさ等のプラス面はないかと考えた方がお互い幸せではないでしょうか。

保護者の皆様、地域の皆様、本校はこれまでも様々な感染症対策を意識した上で、子どもたちのために様々な創意工夫をしながら、教育活動を実施してまいりました。昨年度は、皆様に教育活動を公開する機会を少しずつ増やしてまいりました。本年度も子どもたちの安心、安全を確保しながら、皆様に教育活動を公開する機会を増やしてまいります。その際には、ホームページやブログ等を活用した形でご案内してまいりますので、お気軽に本校へお越しください。本年度も保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただくことが増えていくことになるかと思います。子どもたちのために、これまで以上のご協力、ご支援をお願い申し上げます。



ホームページ



ブログ

